

10月8日、当館において、「第316回海外邦人安全対策協議会」を開催したところ、概要につき以下のとおり報告する。

## 1. 最近の政治・治安情勢及び一般事情

(安東総括)

10月20日に大統領就任式が予定されている。政府が公表した汚職撲滅委員会（KPK）権限縮小や刑法改正に反対する勢力がここ2-3週間デモを行っている。香港でのデモの影響を受け、盛り上がる学生団体の反対運動の高まりを反ジョコウィ勢力が政治的に利用した結果、デモが過激化したとみている。20日の大統領就任式まで騒乱が発生する状況は続くと思われる。交通規制・渋滞にとどまらず、治安当局による催涙弾使用による身体的被害や騒乱による外出困難など在留邦人の方々にも生活面での影響がありうる。十分注意いただきたい。

(竹田書記官)

デモについては、政治意識の高い一部学生に先導され始まったデモが思いのほか勢いを増して過激化したようだ。当局側も沈静化に苦勞している様子が見て取れた。なお、報道等の映像で見る限りでは治安当局側も学生デモ隊に結構荒っぽい対応をしていたという印象。

来週10月14日（月）には、国会周辺で大きなデモが行われるという情報がある。対象地域周辺は邦人も多く住むエリアであり、デモに絶対に近づかない、デモの展開によっては外出しないという強い危機感を持っていただきたい。治安当局側の鎮圧行動に巻き込まれて被害を受けることも考えられる。

パプアについては先月の会合で少し落ち着きつつあると申し上げたが、最近何十人も死傷者が出る暴動が起きており、依然として予断できない。当該地区への渡航は極力避けていただきたい。どうしても行かないといけない場合は当局の協力を得るなど警備に十分に配慮していただきたい。

12月の海安協では、いつもの会合に代えて公益財団法人公共政策調査会による講演会を開催する予定。日本から海外治安情報やリスクにかかわる専門家を招いて海外各国における状況と対策を紹介いただく。詳細は追ってご案内する。

## 2. 邦人に関わる最近の事件・事故報告等（佐藤書記官）

最近1か月の邦人関連の事件事故は以下の通り。

・ひったくり事件：日本人出張者がスカルノハッタ空港から市内に向かうタクシーを利用した際にタクシーが故障のため停車。路上で待機中にもっていたカバンをひったくられた。時間は午後6時頃。

・交通事故：1件目は後続車による追突事故。軽いむち打ち症。後方座席でシートベルトを使用していたため軽微な被害で済んだ。もう1件は、サイクリング中による転倒事故。ロードバイク型サイクリングを利用中に道路の陥没に気づかず転倒し骨折した。当地では道路

状況は良くないので自転車を利用する際は、注意いただきたい。

また、事件事故以外の情報としては以下の通り。

・タナアバンのホテルに滞在予定の日本人出張者がデモの交通規制の影響でホテルにたどりつけないという事例があった。デモ発生が予測されている場合はホテルの所在地に注意するよう出張者をリマインドしてほしい。また、ムリアホテル駐車場は警察当局の機動隊の駐留場所となっており留意願いたい。

・デモ対策で催涙ガスが住居近隣で使用された結果、目に痛みを感じたという通報があった。催涙ガスで目が痛くなった場合は、こすらずに水で洗ってほしい。なお、現地機動隊が目の下に歯磨き粉をつけて催涙ガス対策に使っているようだが効果はない。

・大使館からデモ情報を流しているが、土地勘のない出張者にとっては地名だけでは場所がわからず参考にならないという指摘があった。検討したい。

・南ジャカルタのポンドックインダーで偽ブランド販売店が任意の摘発を受けた。顧客リストからは90%以上が日本人女性と推測されるとの警察当局情報である。インドネシアにおいても偽ブランド品の保有・売買は違法となるケースもある。身に覚えのある方には自制していただきたいと考える。

(今井領事部長からの補足)

先週のデモの際、就学後の時間に塾に通う邦人子女たちがデモによる交通規制の影響で帰宅時間が相当遅くなったようである。デモが夜になると暴れる傾向があるので、そういった際の塾通いは住まいの場所によっては取り止めることも必要と考える。

領事メールの注意喚起において、土地勘のない出張者には地名だけでは場所がわかりにくいというご指摘には改善を検討したい。他方、ご存じのとおり、グーグルマップで交通状況をオンにすると、交通規制を含めて当地の渋滞状況がリアルタイムでわかることを出張者に紹介いただけると幸いである。

### 3. 医療・衛生にかかわる状況について (岡本医務官)

先日、大使館情報としてポリオの予防接種についての世界保健機関 (WHO) の要請を発出している。対象国としてインドネシアが挙げられているが、実際にはパプア州だけがポリオ発生地域である。同州では入域者に対し予防接種の証明書提出を求めるとの情報であり渡航の際は注意いただきたい。

なお、催涙ガスにはカプサイシンという唐辛子に含まれる成分が含まれており、目に入ると失明の危険があるので要注意。皮膚は痛みを感じるがいずれ収まる。ガスを浴びた際はペットボトルの水で良いのでまず手を洗った後、顔などを拭いていただきたい。汚れた手からガス成分が目に入るのを防ぐため。

#### 4. 質疑応答, 各社 (団体) からの報告等

##### (1) 企業からの質問

ポリオの予防は日本と同様に不活性化ワクチンを注射するのか?

(岡本医務官の回答)

インドネシアでは経口ワクチンとなる。

##### (2) 企業からの報告

本日、知人を名乗るインドネシア人から電話があった。至急お金が必要になったので貸してほしい、すぐ返却するから送金してほしいとのこと。本人の声とは違う気がしたので結局断ったが、今までで初めての経験。こうした事例は最近増えているのか?

(竹田書記官の回答)

日本でいう振り込め詐欺の類ではないか。高齢者をターゲットに、知人を名乗って苦境を脱するために送金してほしいという詐欺行為である。日本、米国、インドネシアでも見られ、ここ10年ぐらい被害者は増加傾向である。日本でも大きな被害が報道されている。ここインドネシアも注意いただきたい。

(企業からの補足)

・振り込め詐欺の件で、当地で多く聞くのが携帯SMSによるプリペイド要求、アプリ使用金銭要求、偽賞品当選手続きを行うための金銭要求なども有る模様。注意をお願いします。

##### (3) 企業からの報告

ジャカルタ市内の主要道路でカメラによる監視が行われているが、高速道路でもカメラの設置がなされこの10月から稼働している。側道通行、シートベルト不使用、携帯電話使用が対象。違反者(違反車の保有者)に直接違反チケットが送付されてくる。注意いただきたい。

##### (4) チカラン日本人学校

10月21日に避難訓練を実施する予定。

##### (5) 航空会社からの報告

今週末に日本に台風が接近予定のため、同時期の日本からの出張者や日本帰国を予定されている方は運航状況について適宜ホームページ等で確認いただきたい。

##### (6) ジャカルタ日本人学校からの報告

9月24日のデモによる交通規制と渋滞の影響を受けスクールバスの大幅な遅延が発生した。そのためその後下校ルートを変更して対応した。また先週1週間はデモ対策としてスクールバスへの教員同乗を実施した。

5. その他補足事項（今井領事部長）

10月14日（月）は日本国大使館は休館の予定。ただし当日デモが行われるという情報もあり、大使館としての情報収集と発信には休館の影響が出ないように努める所存。

次回の海安協は11月12日（火）に開催予定。